Panasonic

7V型ワイドオンダッシュテレビ付
DVDビデオプレーヤー内蔵
DVDカーナビステーション

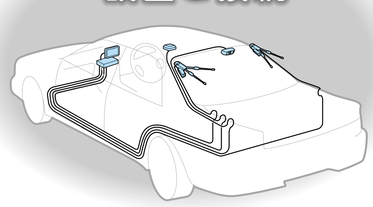
Strada

取付説明書

品番

リヤビューカメラセット **CN-DV150RD**
CN-DV150D

設置と接続



ご使用の前に、ナビゲーションの準備・基本編の「安全にお使いいただくために」と「使用上のお願い」を必ずお読みください。

お客様へのお願い
本機の取り付け、配線には専門の技術と経験が必要です。安全のため、必ずお買い上げの販売店にご依頼ください。

販売店様へのお願い
本機の取り付け後、この取付説明書は必ずお客様へご返却ください。

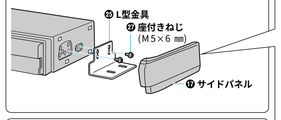
この説明書は、再生紙を使用しています。

PRINTED WITH SOYINK この取扱説明書の印刷には、植物性大豆油インキを使用しています。

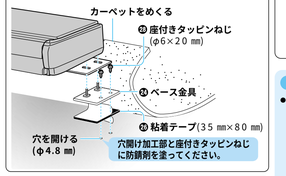
ナビゲーション本体の取り付けかた

トランクや床に取り付ける場合

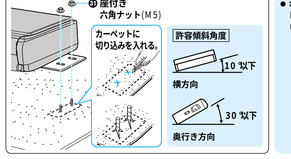
1 L型金具を取り付ける。
※ 反対側も同様に取り付けてください。



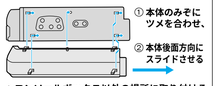
2 ベース金具を床上に取り付ける。



3 カーナビ本体をベース金具に取り付ける。
ナビゲーション本体の傾きを許容傾斜角度（下記参照）になるように調整し、固定する。
※取付角度が大きい場合、ジャイロが正しく動作せず、自車位置が正しく表示されません。



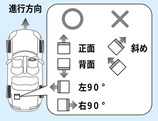
サイドパネルの取り付けかた



- コンソールボックス以外の場所に取り付けるときは、ゴミ、ほこりなどが入らないように、必ずサイドパネルを取り付けてください。

サイドパネルの取りはずしかた

お願い
- 以下の場所へ取り付けないでください。故障の原因になります。
  - ・直射日光のあたる場所やダッシュボード、リアトレイなどの著しく熱くなる場所
  - ・水のかかるところ、足でふまれるところ
  - ・エアコンの吹き出し口付近や発熱する物の近く
  - ・ほこりの多いところ
- 連続して使用すると、ナビゲーション本体が温かくなりますので、まわりに物などを置かないでください。
- トランク、車室内の床やコンソールボックス内など、しっかりした場所に付属の金具を使用して、しっかりと車両に固定してください。
- なるべく水平になるように取り付け、進行方向に対し、直角または平行の向きで取り付けてください。（下図参照）



コンソールボックスに取り付ける場合

使用する取り付け金具（ブラケット）は、車両メーカーや車種ごとに形状や固定方法が異なります。
詳しくは、販売店に相談してください。

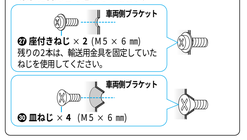
お知らせ
- 年式、車種、グレードにより、専用キット（別売）が必要な場合がありますので、販売店に相談してください。
- 車両側との配線が容易にできる専用の中継コード（別売）がありますので、販売店に相談してください。
- 純正カーオーディオがDINサイズでない場合は、販売店に相談してください。
- ダッシュボードの形状や寸法によって、取り付けられない場合やシフトレバーなどに接触する場合があります。詳しくは、販売店に相談してください。

■トヨタ車（DINサイズ採用車）
純正カーオーディオを固定していたブラケットを使用してください。

■日産・本田・三菱車（DINサイズ採用車）
別売の車両メーカー別標準取り付けキット、または車種別の取り付けキットを使用してください。

■上記メーカー以外の車
別売の専用取り付けキット、または汎用取り付けキットを使用してください。

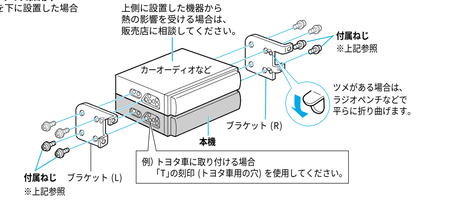
付属のねじは、取り付け金具（ブラケット）の穴形状に合わせて選んでください。



ブラケットが不安定な場合には、スペーサーで取り付けを補強し、固定してください。

お願い
- 故障の原因になりますので、長さの異なるねじを使用しないでください。

取付例
2DINサイズ採用車
本機を下に設置した場合

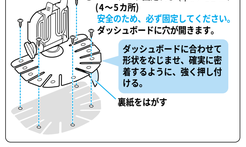


TVモニターの取り付けかた

準備
- TVモニターをTVスタンドに仮止めし、取り付ける位置を確認してください。一度取り付けると、粘着力が弱くなるため、貼りなおしができません。
- TVスタンド取り付用クリーナーで設置面の汚れ（ごみ、油など）をきれいに拭き取り、湿気は乾かしてください。
- 気温が低いときは、設置面をドライヤーなどで温めてください。

1 ワンタッチ着脱シューを取りはずす

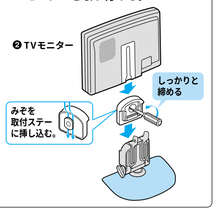
2 TVスタンドをダッシュボードの平らな面に取り付ける。



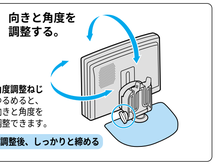
3 TVスタンドカバーをかぶせる。

お願い
- 不安定な場所（傾いた場所・強い曲面など）には、取り付けないでください。
- 前方視界を妨げず、画面が見やすい向きに取り付けてください。
- 助手席エアバッグの近くには、取り付けないでください。
- GPSアンテナの近く（約20 cm以内）には、取り付けないでください。
- アマチュア無線機などのアンテナの近くに取り付けないでください。
画像が乱れる原因になります。

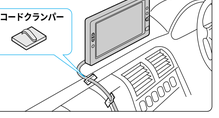
4 TVスタンドにTVモニターを取り付ける。



5 向きと角度を調整する。



6 コードを引き回す。
コードクランパーで要所を固定しながら、コードを引き回してください。



リヤビューカメラの取り付けかた CN-DV150RDのみ

■しっかりと貼り付けるために

- **貼りなおさない**
  一度取り付けると、粘着力が弱くなるため、貼りなおしができません。仮止めして、取り付ける位置を確認してください。
- **雨天時は野外で作業しない**
  ドライヤーなどで湿気を乾かしてください。
- **ガラスの表面を温める**
  外気温が20 ℃以下のときは、5分ほどリアウインドウデフォッガーや車内ヒーターを使用してください。
- **貼り付けたあと、24時間放置する**
  雨中を走行したり、引っ張ったりしないでください。
  （通常の走行は、さしつかえありません）

■取り付けの手順

① **ナビゲーションの配線を完了する。**
- ナビゲーションの配線を完了していないと、仮接続をしたときにTVモニターの表示を確認できません。

② **仮接続・仮止めして取り付け位置を確認する。**
- カメラスタンドは貼りなおしができません。
  取り付ける位置をよく確認してください。

③ **カメラ本体を取り付け、配線する。**

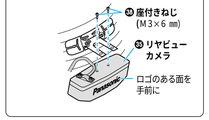
1 カメラスタンドを車体のガラス面に貼り付ける。

① ガラス面に合うように、カメラスタンドを整形する。（裏紙をはがさない）

② クリーナーセットで、貼り付ける部分のほこり・油・ワックスを拭き取る。

③ 裏紙をはがして、カメラスタンドを貼り付ける。

2 カメラ本体を、カメラスタンドに取り付ける。



3 トランクに雨水が入らないようにコードを引き回す。

4 バンパーまたは車両後端部がTVモニターの下端に表示されるように、カメラの角度を調整する。
ねじをゆるめて、カメラを立ち上げる。

お願い
- 洗車や長時間駐車するときは
  カメラ本体をはずし、トランクへ収納してください。

お知らせ
- フッ素樹脂処理された（水滴や泥水などをはじく）塗装面やガラス面、再塗装された面には取り付けられません。

取り付け・配線の前に

- **別売の機器を接続してシステムアップする場合は、必ず指定品をお使いください。**
  また、各機器の説明書をよくお読みになり、正しくお使いください。
- 本機を落下させる、たたくなどして衝撃を与えないでください。故障の原因になります。
- 本機はDC12 V⊖アース車専用です。
  DC24 V車では使用しないでください。
- 安全のため、必ずバッテリーの⊖端子をはずしてから作業してください。
- 必ず付属の部品を指定どおり使用してください。
- 取り付けには、一般工具、カッターナイフ、布されなどが必要です。
- ボルト、ナット、ねじの取り付けは寸法が合った工具を使用し、まっすぐ確実に行ってください。
- 作業終了後、必ず取り付け・配線を確認してください。

内容物の確認

万一不備な点がございましたら、お買い上げの販売店へお申し付けください。

番号	品名	員数
❶	ナビゲーション本体	1
❷	TVモニター	1
❸	TVスタンド	1
❹	TVスタンドカバー	1
❺	リモコン	1
❻	単3形乾電池（R6PU）	2
❼	リモコンホルダー	1
❽	両面テープ（20 ㎜×50 ㎜）	1
❾	TV・FM多重用アンテナ左右（コード6 m）	各1
❿	GPSアンテナ（コード6 m）	1
⓫	金属シート（GPSアンテナ車内取付用）	1
⓬	保護シート（GPSアンテナ車外取付用）	1
⓭	電源コード	1
⓮	車速信号中継コード（SPEED用、桃色：5 m）	1
⓯	ユニット接続コード（6 m）	1
⓰	圧着式コネクター	4
⓱	サイドパネル左右	各1
⓲	ビーコンプラグ保護カバー	1
⓳	コードカバー	4

※リモコンの取り付けかたと電池の入れかたは、取扱説明書「準備・基本編」をご覧ください。

番号	品名	員数
⓴	コードクランパー（TV・FM多重用アンテナ用）	6
㉑	コードクランパー（GPSアンテナ/リヤビューカメラ用）	5
㉒	コードクランパー（ユニット接続コード用）	3
㉓	補助クランパー（TV・FM多重用アンテナ車内取付用）	4
㉔	ベース金具	2
㉕	L型金具	2
㉖	粘着テープ（35 ㎜×80 ㎜）	2
㉗	座付きねじ（M5×6 ㎜）	2
㉘	座付きタッピンねじ（φ6×20 ㎜）	4
㉙	TVスタンド固定ねじ（φ3×12 ㎜）	5
㉚	皿ねじ（M5×6 ㎜）	4
㉛	座付き六角ナット（M5）	4
㉜	スペーサー/両面テープ	各2
㉝	アースコード（60 cm）	1
㉞	バインドねじ（M3×6 ㎜）	1

CN-DV150RDのみ

番号	品名	員数
㉟	リヤビューカメラ（コード6.5 m）	1
㊱	カメラスタンド	1
㊲	リヤビューカメラ延長コード（2 m）	1
㊳	座付きねじ（M3×6 ㎜）	2

品名	員数
六角レンチ	1
クリーニングクロス（液晶ディスプレイ用）	1
クリーナーセット［クリーニング液、ウェス（布）］	1
SDメモリーカード（128 MB）（インデックスシート付）	1
クリーナー（TVスタンド取付用）	1

主な添付品（保証書別添付）

品名	員数
取扱説明書「ナビゲーションの準備・基本編」	1
取扱説明書「ナビゲーションの操作編」	1
取付説明書「設置と接続」	1
お客様ご相談窓口一覧表（カーエレクトロニクスサービス相談窓口一覧表）	1

松下電器産業株式会社
オートモーティブ アフターマーケットビジネスユニット
〒224-8539 横浜市都筑区佐江戸町600番地
お客様相談センター 電話 0120-50-8729
FAX 045-939-1939
受付 9:00〜17:00（土・日・祝日・弊社休日を除く）

© Matsushita Electric Industrial Co., Ltd.（松下電器産業株式会社）2003

YEFM293033
F0703-0

TV・FM多重用アンテナの取り付けかた

■しっかりと貼り付けるために

- **貼りなおさない**
  一度取り付けると、粘着力が弱くなるため、貼りなおしができません。仮止めして、取り付ける位置を確認してください。
- **雨天時は野外で作業しない**
  ドライヤーなどで湿気を乾かしてください。
- **ガラスの表面を温める**
  外気温が20 ℃以下のときは、5分ほどリアウインドウデフォッガーや車内ヒーターを使用してください。
- **貼り付けたあと、24時間放置する**
  雨中を走行したり、引っ張ったりしないでください。
  （通常の走行は、さしつかえありません）

お知らせ
- フッ素樹脂処理された（水滴や泥水などをはじく）塗装面やガラス面、再塗装された面には取り付けられません。

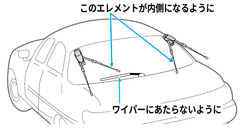
■アンテナエレメントについて

- **十分な感度を得るために**
  引き伸ばして使用してください。
- **エレメントを収納するときは**
  太い部分から順番に収納してください。
  ① ② ③ ④
- **エレメントがスムーズに伸縮しないときは**
  付属のクリーニング液、または市販のねり状ワックスで磨いてください。

お願い
- エレメントの先端は細いので、ていねいに扱ってください。

取 付 例

■車外に取り付ける場合（推奨）



■車内に取り付ける場合

- 必ずリアウインドウに取り付けてください。
- 車両の側面（ドアやリアクウォーターウインドウ）や前面（フロントウインドウ）には取り付けないでください。
- 熱線やプリントアンテナなどを避けて貼り付けてください。

⚠ 注意

アンテナは、はみ出さないように取り付ける
アンテナのエレメントが車幅および車の前後部からはみ出すと、歩行者の目や顔などに接触して、事故やけがの原因になります。

お願い
- 洗車や長時間駐車するときは
  アンテナ本体をはずし、トランクへ収納してください。
- 1BOXカー、2BOXカーに取り付ける場合には
  バックドアの開閉でアンテナエレメントが目にあたったり、コードが断線しないよう取り付けてください。

ハッチバックの場合には
ドアの開閉でコードをはさみ込まないように、余分なたるみをコードクランパーで押さえてください。

お願い
- 電波の弱い地域では、車内に取り付けると十分な受信状態が得られない場合があります。そのときは、車外に取り付けてください。

車外に取り付ける（推奨）

1 アンテナをリアウインドウ（車外）に取り付ける

1 アンテナ本体からアンテナベースをはずす。
両側のボタンを押しながら、アンテナ本体を上に持ち上げる。

2 ガラス面に合うように、アンテナベースを整形する。

3 アンテナを取り付ける。

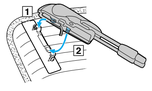
① クリーナーセットで、貼り付ける部分（　部）のほこり・油・ワックスを拭き取る。

乾いて白くなったクリーニング液は、乾いた布で拭き取ってください。

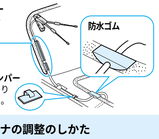
② 裏紙をはがしてアンテナベースを貼り付ける。
空気が入らないように、先端から少しずつ密着させる。（車内から裏面を確認する）

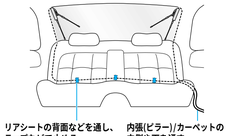
接着面に手を触れないでください。

③ アンテナベースにアンテナを取り付ける。
1 上側の溝に引っかけて
2 下側の溝に「カチッ」とはめる。



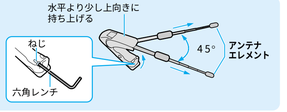
2 トランクに雨水が入らないようにコードを引き回す





リアシートの背面などを通し、テープなどで止める。
内張（ピラー）/カーペットの内側や下を通す。

■ アンテナの調整のしかた
- エレメントが車幅からはみ出す場合は
  1 六角レンチでねじをゆるめて、
  2 アンテナ本体の傾きを調整し、
  3 ねじを締めなおす。



車内に取り付ける（車種やリアウインドウの大きさなどによって、取り付けられない場合があります。）

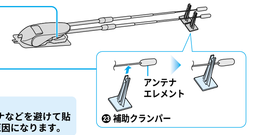
⚠ 注意

アンテナエレメントは、必ずクランパーで確実に取り付ける
アンテナエレメントが脱落したり、目や顔などに接触して、事故やけがの原因になります。

必ず、お読みください
- 車外に取り付けた場合と比較してテレビの映りが悪くなります。特に電波が弱い地域では、車外に取り付けてください。
- 電波を通さない一部のウインドウガラスにより、テレビの映りが悪くなる場合があります。そのときは、車外に取り付けてください。
- 付属のクランパーでアンテナエレメントの固定に強度が得られない場合は、販売店に相談してください。

1 アンテナをリアウインドウ（内側）に取り付ける

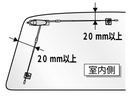
1 ストッパーを切り取る。
ニッパーなどでストッパーを切り取る。



2 アンテナエレメントを伸ばし、クランパーを取り付ける。
- 必ず、クランパーで固定してください。
- クランパーは、熱線やプリントアンテナなどを避けて貼り付けてください。ショートや発熱の原因になります。

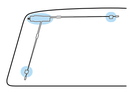
3 アンテナを取り付ける。

① アンテナを仮止めし取り付ける位置を確認する



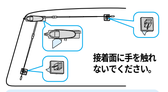
性能を十分に発揮するために、ガラスの端から20 mm以上あけてください。

② クリーナーセットで、貼り付ける部分（　部）のほこり・油・ワックスを拭き取る。



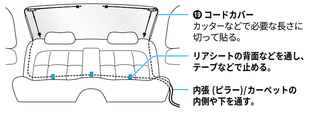
乾いて白くなったクリーナー液は乾いた布で拭き取ってください。

③ 裏紙をはがして貼り付ける。
空気が入らないように、先端から少しずつ密着させる。（車内から裏面を確認する）



しっかりと貼り付けてください。
接着が弱いと、はがれる恐れがあります。

2 コードを引き回す



GPSアンテナの取り付けかた

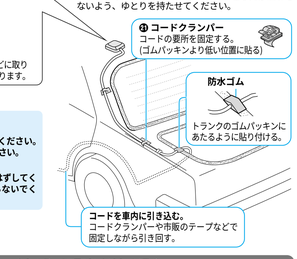
準備
- 設置面の汚れ（ごみ、油など）をきれいに拭き取り、湿気を乾かしてください。
- 気温が低いときは、設置面をドライヤーなどで温めてください。➡ 車内（ダッシュボードやリアトレイなど）に取り付ける場合

車外に取り付ける場合（推奨）

1 ルーフ中央の平らな面に取り付ける。

※ルーフキャリヤの近く、またはトランクリッドなどに取り付けると、GPS衛星からの電波を受信しにくくなります。

2 トランクに雨水が入らないようにコードを引き回す。
トランクリッド開閉時に、コードに無理な力が加わらないよう、ゆとりを持たせてください。

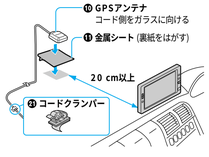


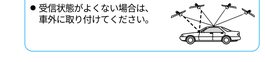
お願い
- GPSアンテナに塗料やワックスを塗らないでください。また、雪などが積もった場合は取り除いてください。
  GPS衛星からの電波を受信しにくくなります。
- 洗車などのときは、必ずGPSアンテナを取りはずしてください。取りはずすときは、コードを引っ張らないでください。故障や傷つきの原因になります。

車内（ダッシュボードやリアトレイなど）に取り付ける場合

取り付け位置について
- 各種電子機器（ナビゲーション本体など）から20 cm以上（推奨）離してください。
- 前方・後方の視界、およびデフロスタの性能を妨げない位置に取り付けてください。
- 助手席エアバッグの近くには、取り付けないでください。

ダッシュボードやリアトレイの上（中央部のガラス付近）に水平に取り付ける。



お願い
- 金属シートは、
  ・必ず、付属の金属シートを使用してください。
  ・折り曲げたり、切って小さくしないでください。
- あまったアンテナコードをまとめるときは、ナビゲーション本体から30 cm以上離してください。
- GPSアンテナに時計や磁気カードを近づけないでください。故障したり、使えなくなる場合があります。

お知らせ
- 車内にGPSアンテナを取り付けると、受信しにくくなり、電波状況によっては自車位置を正しく表示できないことがあります。
- 車体の形状や電波を通さない一部のウインドウガラスにより、電波がさえぎられることがあります。
- 受信状態がよくない場合は、車外に取り付けてください。